

新たなモバイルヘルス製品の開発を促進

ワイヤレス通信を用いた人間計測応用製品の試作支援ツールの開発

背景

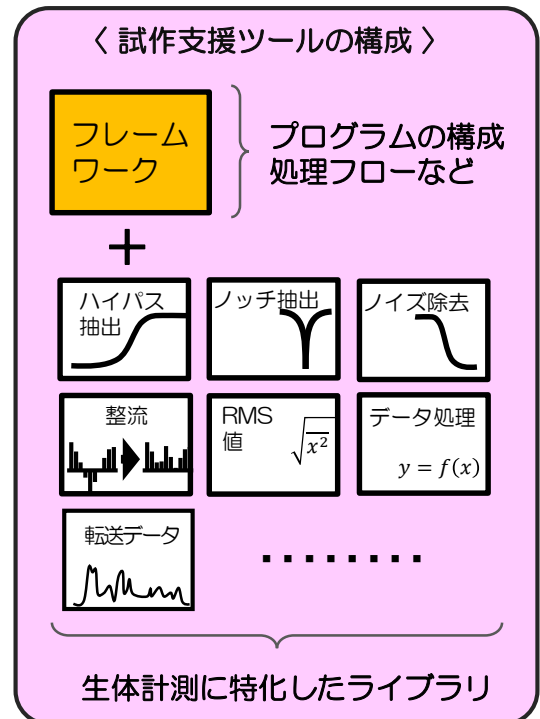
- ・スマートホンの普及や小型・低価格生体センサの登場、ワイヤレス通信技術の進展により、心拍や運動などの生体情報を簡単に計測できるモバイルヘルス製品の市場が急拡大しています。
- ・道内でもこの分野への参入意欲が高まっていますが、試作開発コストが大きいことが問題となっています。

成果

- 1 人間計測機器の開発効率を高める
試作支援ツールを開発
- 2 支援ツールを適用し製品開発を実施
開発コスト・期間を大幅に圧縮できました。

- 開発期間を60%、試作コストを90%程度圧縮！
- 技術ガイドを公開

(<https://www.facebook.com/hro.human/>)

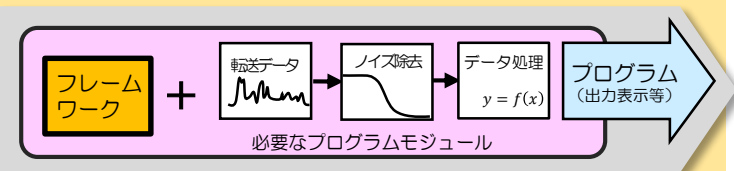


〈利用イメージ〉

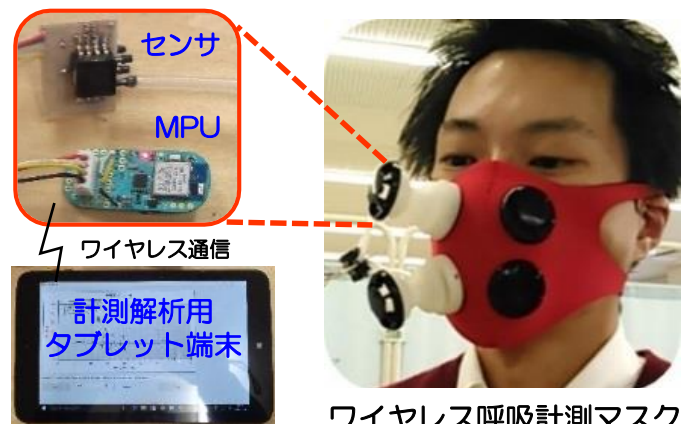
【事例：呼吸計測センサ用 計測プログラムの開発】



【事例：呼吸解析端末用 解析プログラムの開発】



適用事例：ワイヤレス呼吸計測システム



期待される効果

- 製品開発上の負担軽減により、人間計測機器の新規開発を促進できます。
- スタートアップ企業や研究機関が技術導入しやすくなり、モバイルヘルス市場への新規参入増が期待できます。